

《学長プロジェクト1 担当回》
2025年1月31日（金）15:30～17:10
対面＋オンライン形式



CUC 公開講座 2024【第9回】
「簿記の概念拡張による新たな会計情報処理の実現をめざして」

学長プロジェクト1での成果として、実物簿記とその代数的記述に基づき、生産会計の概念を中心とした『会計システム理論』を上梓した。その成果を企業会計の実務家のみならず、簿記を用いた情報処理を行う技術者も含めた会計関係者に広く理解してもらうことを目的としている。現状では、既存の簿記の借方貸方の左右の位置に基づいたテーブル上での操作体系と、代数的実物簿記の数式としての計算体系の間には、計算操作や概念上の多少のギャップがあり、既存の会計関係者にとって代数的実物簿記は敷居の高いものとなっている。本講座では、この代数的実物簿記と、既存の簿記の利活用の間にあるギャップを埋め、代数的実物簿記が表現上も計算上も簡単かつ合理的な体系であることを理解してもらうことを目的とする。

《 プログラム 》

1. 15:30～15:35 【学長挨拶】
原科 幸彦（千葉商科大学 学長）
2. 15:35～15:40 【学長プロジェクト1 リーダー挨拶】
寺野 隆雄（千葉商科大学 副学長／基盤教育機構教授）
3. 15:40～16:40 【講 演】
「代数的実物簿記による企業会計の新しい形」
出口 弘（千葉商科大学 商経学部教授）
4. 16:40～17:05 【質疑応答】
5. 17:05～17:10 【閉会挨拶】
寺野 隆雄（千葉商科大学 副学長／基盤教育機構教授）

【事務局】 千葉商科大学 学長事務室 [TEL]047-373-9797 [E-mail] p-office@cuc.ac.jp
【CUC 公開講座 2024 Web】 https://www.cuc.ac.jp/event/2024/koza_project.html